

# 神奈川施保連ニュース VOL.54

発行人 神奈川県知的障害者施設保護者会連合会会長 岩本邦雄  
 編集 同上 広報部会  
 発行所 同上 事務局 〒235-0021 横浜市磯子区岡村 岩本邦雄方  
 TEL&FAX045-751-1010



## 横浜市の 障害者・P・M・N(素案骨子)について

横浜市では、第2期障害者プランが本年度で終了することから、第3期障害者プラン(H27〜H32年度)を策定中であるが、このほ

神奈川施保連には、7月1日に骨子の説明があったが、これに対して、関連する課題を含め、次のような意見・要望を提起した。

### 横浜市の説明概要

第2期プランは、「将来にわたる安心施策」と「障害の理解啓発のさらなる充実」などの重点施策を推進する視点で組立て、実施してきたが、依然として「制度が複雑で分からない」「障害に合った住まいがない」「障害などの声が上がりがほしい」などの声が上がっており、その対応が求められていることから、第3期プランでは、障害者やその家族の日常生活を送る上で、視覚・聴覚・身体・知的・発達・精神・情緒・社会生活・職業・学業・地域生活・文化・スポーツ・芸術・福祉・権利・その他に関する課題を「自己選択・自己決定のもと、学び慣れた地域で安心していくことが出来る暮らし、よこはまを目指す」

とし、「出会う・つながる・助け合う」「住む・暮らす」など5つのテーマを設定し、障害福祉施策の取り組みの方向性を示している。

今後のスケジュールとしては、8月に素案確定、11月に原案策定、H27年3月にプラン確定を予定している。

### 施保連の主な意見要望

1. 第2期プランの実施・推進状況を点検・評価し、その結果を第3期に十分反映してもらいたい。

2. 第2期では、施設入所から地域移行への施策が目立ったが、第3期では、障害者本人の特性に応じたふさわしい暮らしと、支援の質を重視してほしい。

3. 具体的には、入所施設やG・Hの整備とあわせ、職員配置の充実と支援の質的向上などソフト面の改善をはかってもらいたい。

4. 施設入所または短期入所の待機者が大変多い。これらの待機者の多くは、進路について希望が少なく、やむを得ず希望に添わない施設を選ばざるを得ないのではないか。

選択肢の多様化をはかってもらいたい。

3. 高齢・重度障害者の支援体制、殊に医療的ケアと終末期の制度的対応を検討願いたい。市として、高齢・重度者のGHを試行中とのことだが、その経験を今後の施策にぜひ活かしていた

4. 成年後見制度利用に関する、申立て費用、後見人等報酬について、市の補助制度が設けられたことは、利用促進に資するが、NPO

また、市民後見人等の法律的事務などの公的相談窓口があること、さらに後見制度の円滑な利用がはかられるのではないかと。

5. GHの設置場所の制限を緩和し、入所施設の近隣に設置すれば、入所施設職員が効率的に支援することが可能となり、GHが設置しやすくなると思う。検討願いたい。

6. その他意見交換(注)障害者プランについて、障害者基本法の規定により、市町村には障害者のための施策に関する基本的な計画の策定が義務づけられている。

また、障害者総合支援法により、市町村には障害福祉サービスの数値目標等を中心

とした計画(障害福祉計画)の策定が義務づけられている。

横浜市では、障害福祉計画を「障害者プラン」のなかに取り込み、一体的に作成している。

と

## 障害のある人たちが病気になったとき、ケガをしたときに備えて

神奈川施保連では、知的障害児者や自閉症児者が病気やケガをしたとき、また、そのために入院したときなどに備え、「やまゆり知的障害児者生活サポート協会」の運営に参加しています。

加入資格、その他の詳細は、下記までお問い合わせください。

### やまゆり知的障害児者生活サポート協会

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡 4-2 神奈川県社会福祉会館内

TEL 045-314-7716 FAX 045-324-0426

と

### 川崎市の来年度 障害関連予算に関する要請

神奈川県施設保護と川崎市きづなの会は合同して、次により日本共産党川崎市議団との会合を行いました。当日は要望書を提出するとともに、知的障害者福祉の現状について説明し、川崎市の2015年度の予算編成にあたり、障害福祉関連予算の拡充について、格段の尽力を要請した。

- ★日時 平成26年7月18日 午後2時から
- ★会場 川崎市役所第3庁舎6階会議室。
- ★出席者 日本共産党川崎市議員団の正副委員長以下6名

神奈川県施設保護会会長  
川崎市きづなの会会長  
長以下10名

### 要望書の概要

1. 短期入所の充実
2. 防災訓練のあり方検討
3. 就労支援の充実
4. 老朽化施設の改善
5. 高齢化等に伴う施設の充実
6. 障害者の特性に応じた健康診断の実施
7. 地域移行促進のための体験利用の周知徹底を図る。

### (注)川崎市きづなの会

川崎市内の知的障害者入所施設(三施設)の保護者会の連合会で、定期的に会合を持ち、利用者への処遇改善等に向けて活動している。

## 第二回保護者会間交流会開催

神奈川県施設保護では、会員間交流促進のため、昨年11月に第1回保護者会等間交流会を開催したが、今般第2回交流会を7月27日(日)午後1時から横浜市技能文化会館にて開催した。

今回のテーマは「利用者の特性に応じた支援の質と量について、ハード・ソフト面でのような問題があり、望ましい改善の方向はどうあるべきか」とし、40名の参加を得て活発な意見交換が行われた。初めに自己紹介の後、司会、記録、発表者を決めてから約2時間におたぐりグループ毎に話し合いが行われ、

### 神奈川県施設保護主催 施設見学会のご案内

今年度は左記の通り、二日間に分けて施設見学会を実施いたします。皆様のご参加をお願い申し上げます。

- ★見学先 (社)川崎聖風福祉会【桜の風】  
川崎市中原区井田3-16-1  
電話 044-920-9006
- ★期日 ①平成26年10月8日(水) 25名  
②平成26年10月9日(木) 25名
- ★時間 午後1時～午後3時30分
- ★申込み 詳細及び申込みは各保護者会へ。

### 全施連第10回記念全国大会開催要項 『知的障害を持つ人の生涯を考える!』

- ◆期日 平成26年10月21日(火)～22日(水)
- ◆会場 ロワジュールホテル豊橋  
〒441-8061 愛知県豊橋市藤沢町141  
TEL 0532-48-3131 FAX 0532-46-6672
- ◆参加資格 ①知的障害者施設・施設家族会関係者  
②その他知的障害に関心のある方
- ◆参加費 ①大会参加費5000円  
②経験交流会7000円(希望者のみ)
- ◆問い合わせは各保護者会長まで

### 第2回目の 開催日

- 1G 8/30
- 2G 8/18
- 3G 8/23
- 4G 8/24
- 5G 9/10
- 6G 8/24

最後に各グループの話し合いの内容を、5分程度で発表した。各グループは、このテーマについて引き続き意見交換をするため、次回の会合を左記の通り決めた。\*各グループの議事要録は次号以降で紹介する。

### 総務部会新部員の紹介

8月3日の理事会から左記の通り、総務部会のメンバーとして左記の二名が新たに加わりました。  
石川初枝氏(愛名やまゆり園)  
大月和真氏(津久井やまゆり園)

### プロジェクト 2015発足

平成27年度の全施連第11回全国大会が、神奈川県で開催されることになりました。

大会テーマ、会場、宿泊等、早急に検討する必要があることから、とりあえず常任理事をメンバーとする「プロジェクト2015」を立ち上げ、すでに3回会合をもつて、準備を進めてきました。その結果、神奈川県施設保護としては、開催日は平成27年10月20日・21日にしたい旨を全施連に提案し、了承が得られましたので、今後具体的な準備を進めることとなります。

神奈川県施設保護の総力をあげて取り組んでいきたいと思っておりますので、理事の皆さんは勿論、会員各位にもご協力をお願いいたします。